

『リグ・ヴェーダ』からの詩句

彼から放たれる輝く光線が今、
生きとし生けるものを知る神をもたらし、
よって、あらゆるものは太陽を見ることができる。

大いなる光の作り手であり、
輝く空をあまねく照らす太陽よ、
あなたは素早く、美しい。

暗闇の向こうを見つめることで
私たちは至高の光に至り、太陽、
神の中の神、大いなる光を達成する。

ヴェーダは、古代インドの教典の中でも最も古く、神の力によって明らかにされた永遠の英知と見なされています。四つのヴェーダがあり、古い順から、『リグ・ヴェーダ(賛歌の知識)』、『ヤジュル・ヴェーダ(供儀祭詞の知識)』、『サーマ・ヴェーダ(崇拝の歌の知識)』、『アタルヴァ・ヴェーダ([賢人]アタルヴァンの知識)』です。

『リグ・ヴェーダ』1:50、第1、4、10節。ライムンド・パニッカー(訳)、『The Vedic Experience: Mantramajari ヴェーダの体験:マントラマンジャリ』(Los Angeles: University of California Press, 1977) pp. 294-95

